

## ウクさんと私 ～いつもにこやかな人～

グループM 嵐田紗帆

### 1. ウクさんの印象

ウクさんは初めて会った時からいつもにこやかに話してくれる人です。私がウクさんに初めて会った時も笑顔で気軽に話しかけてくれて、とても親しみを感じました。最初の自己紹介やグループの名前を決めるときでも、自分から色々な話題を提供してくれて笑顔でグループを盛り上げてくれました。散歩のときも気になることがあるとみんなに話しかけ提案してくれました。また、ウクさんは探究心が強い人だなという印象も受けました。自己紹介で自分の趣味の話をしているとき、ウクさんは語学を学ぶことだと言っていました。授業中もいつも電子辞書を持ってきていてわからない単語があるとすぐに調べ、またグループで紙に書いて発表するときも難しい漢字を何度か練習して書いたりしていました。散歩の時も自分のカメラでグループの写真や見学した病院の写真、気になる建物の写真を興味津々で撮っていました。何事にも好奇心旺盛で新しい体験をするときはいつも楽しそうです。またウクさんは面白い人だなという印象も受けました。グループで散歩に行ったときお寿司屋でわさびが食べられない人がいました。その時ウクさんはその人が悶絶している写真をたくさん撮って、Photoshopで面白く画像をならべていました。いつも何事も楽しんで体験しているウクさんはとても親しみやすく面白い人だと思います。

### 2. 特に聞きたいテーマ：なぜ日本に留学しようと思ったのか

ウクさんはとても語学を学ぶことに熱心なので、なぜ日本語に興味を持ち日本語を勉強しようと思い日本に留学しようと思ったのか知りたいと思い、このテーマに決めました。ウクさんに色々質問してみると、日本に来ることになるまで様々な思考と過程があったそうです。私も海外に興味があるし留学や海外で働くことも目指していますが実際にそのために全力で行動したことはありません。ですからウクさんが日本や日本語に興味を持ち、勉強し実際に日本に留学していることがとても素晴らしいと思ひぜひそのことについて詳しく話を聞きたいと思いました。

### 3. 話し合いの結果

#### 3. 1 6月13日の話し合い

この日は教室で話し合いました。散歩に行ったことや、何度も授業で顔を合わせていることもあり、とても楽しい雰囲気の中話し合うことができました。テーマを聞くにあたって、まずウクさんが日本に興味をもったきっかけを聞きました。最初に日本語に興味をもったのは、テレビやゲームがきっかけになったそうです。ウクさんは日本のドラマやゲームが好きで、最初は字幕や翻訳書を見ていたのですが、感情移入しづらいので、自分で日本語を勉強して理解しようと思ったそうです。私も洋画を観たり、洋楽を聴いたりしますが、字幕で充

分だと思っていたので、ウクさんの考え方はすごいと思いました。次にどうやって日本語を勉強したのかを聞きました。高校で第二言語として日本語を選択していた他に、軍隊に入っているときに、訓練と並行して空き時間などに日本語を独学で勉強していたそうです。また、大学二年のときに日本語を本格的に勉強しようと思ったので、夏休みに日本語塾に入り、一から日本語を勉強しなおしたそうです。ウクさんは一度興味をもったら独学で勉強したり塾に通ったりと、とことん追求する精神をもった人だなあと感じました。飽きっぽい性格の私とは正反対だと思いました。私も塾に通っていたことがありますが、それは受験のための勉強なので趣味で語学を勉強しているウクさんにとっても関心を持ちました。

### 3. 2 6月27日の話し合い

この日の話し合いも教室で楽しくインタビューできました。ウクさんに日本に来るまでのことや勉強法などを聞いていると、ウクさんは色々なことを息つく暇もないくらい一生懸命に話してくれました。私もウクさんの面白くするためになる話を聞いてとても楽しかったです。まず、日本に来るまでの経緯と、日本に初めて来たときの印象を聞きました。日本にきたきっかけは、大学二年の秋に日韓文化交流基金に応募して学校の代表者として日本で10日間の研修をすることが決まったことだそうです。日本に来て、文化や防災や日本の技術などについて学んで、札幌でホームステイしたそうです。その時に、緊張したけど日本語をもっと学んで北大に留学したいと思ったそうです。けれど、行動力のあるウクさんも韓国に戻った時は人生について悩み考えたそうです。このまま韓国で大学生活を送るのか、日本に留学するのか、オーストラリアにワーキングホリデーをしに行くのか色々なことを考え悩んだ結果、日本の大学で交換留学することを決意したそのための計画を立てました。まず、大学三年の秋に韓国の大学を休学し、日本でホームステイしバイトと並行して日本語を勉強し、その次の秋に韓国の大学に復学して念願の交換留学生として、この春日本にきたそうです。どうしても交換留学生になりたいくて、そのために受付の自己紹介文の書類を日本語で10枚も書いたそうです。一度決めたことはやり遂げようと様々な方法で惜しみなく努力をするウクさんはやっぱりすごい人だと思いました。私も本気で留学や、海外に行くことを考えるならウクさんを見習ってそのくらいの努力をしなければいけないと思いました。

最後にウクさんにこれからの抱負を聞きました。ウクさんの抱負は韓国に戻ったら、大学院生の試験を受けて、自分のやりたい研究をして修士をとって日本に来て研究者として働くことだそうです。明確なビジョンをもって大学生活を送っているウクさんの話をきいてとてもためになりました。

### 4. まとめ

ウクさんにとって、日本はウクさんの人生を変えたきっかけだと思いました。韓国の大学をでて、韓国で生きていくはずだったけれど、日本に来たことで、将来日本で暮らしたいと思わせるほどウクさんの情熱を動かした大きな存在だと思います。ウクさんにインタビューしてみて、ウクさんはやっぱり明るくて面白い人だと思いました。話し合っているときもずっと笑顔でたくさん話してくれるのでとても話しやすかったです。また、ウクさんの話を聞いて

て、ウクさんは実行力のある人だと思いました。自分で決めたことはそれを成し遂げようと積極的に行動し、努力する素晴らしい人だと思いました。ウクさんと話してみて、広い世界をすることができてよかったです。また語学の勉強の仕方や具体的な留学方法がわかってとてもためになりました。ウクさんの将来に対する熱意を聞いて、私も勉強に対するやる気が出ました。私も留学したいという思いはあるし、将来海外で働きたいという気持ちもあるのですがウクさんのように実際に行動したことはありませんでした。ウクさんの話を聞いて、私もやりたいことにはもっと積極的に取り組んでいきたいと思いました。

## **5. 授業を終えて**

### **5. 1 文化、コミュニケーションとは何か**

私は文化とは対象の人物を知るための重要な手がかりだと思います。数々の考古学者や歴史家が国の、地域の文化を研究するのも、かつてそこに住んでいた人々がどのような環境でどのような思考で暮らしていたか知るためだと思います。国や地域だけでなく、一人ひとりに文化があります。文化を知ることによってその人がどのように生きてきたか、また文化の違いからどのような考えの相違があるのかなどを知ることができると思います。そしてコミュニケーションとは文化の異なる人と人をつなぐツールだと思います。

### **5. 2 授業について**

授業で難しかった点はテーマを一つにしぼることでした。インタビューをしているうちに知りたいことが増え、一つのテーマを深く掘りさげることが難しかったです。この授業を通して、出身国の違う人の考え方や文化などを知ることができてよかったです。授業の散歩などでグループのメンバーがすごく親しくなったのでよかったと思います。このクラスで出会った人の新しい考え方をしってさらに視野が広がりました。今後活かして生きていきたいと思っています。